

教 養 試 験 問 題

— 注 意 事 項 —

- 1 指示があるまで開かないでください。
- 2 解答には、必ず**HBの鉛筆又はHBのシャープペンシル**を使用してください。
- 3 各問題には、1 から 5 までの選択肢がありますが、この中から正答を 1 つ選び、次の要領で記入してください。なお、2 つ以上印をつけた解答は誤りとします。

(例)

[No. 1] 日本の首都として、最も妥当なものはどれか。

- 1 札 幌
- 2 東 京
- 3 大 阪
- 4 京 都
- 5 北九州

問 1 ①  ③ ④ ⑤

答えは2の「東京」ですから、上のように記入してください。

- 4 解答マークの記入は、枠内に丁寧に記入してください。枠外にはみ出したり、著しく記入例と異なるものは採点できない場合があります。
- 5 **記入を間違えたときは、消しゴムで丁寧に消し、消しゴムのかすを完全に払ってください。汚れが残っていると採点できない場合があります。**
- 6 問題は45問で、解答時間は120分です。
- 7 この問題は持ち帰ることができます。

[No. 1] 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(『^{げんだいしそ}現代思想の^{きょうかしよ}教科書―^{せかい}世界を^{かんが}考える^ち知の^{ちへい}地平15章^{しょう}』 石田英敬 著)

問 この文章の内容として、最も妥当なものはどれか。

1. メディアという情報手段なしに、われわれは世界の出来事を瞬時に知ることはできないため、メディアは今日の世界を支配しているといえる。
2. 情報を大衆に向けて媒介させる活動、それを行う組織や団体はマス・メディアであって、メディアと呼ぶのは間違っている。
3. メディアは新聞社やテレビ局などの企業や団体の一般的な呼称であるだけでなく、情報媒体を使うときの感覚モードなどさまざまな意味で使われる。
4. 「メディア」という言葉は文脈によってまったく違う使われ方をするものであるから、使用する際には注意が必要である。
5. 「視覚メディア」「聴覚メディア」などというときの「メディア」は、情報媒体を生み出す

技術を表している。

[No. 2] 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(『芸術は社会を変えるか？—文化生産の社会学からの接近』吉澤弥生 著)

問 この文章の内容として、最も妥当なものはどれか。

1. 美術館の制度の原型は古く、旧石器時代、ラスコーやアルタミラの洞窟壁画に始まる。
2. 洞窟や建造物などの特定の場所に密着した作品を「動産美術」と呼び、「不動産美術」と区別している。
3. 「動産美術」はその時々^かの為政者が人民に対して宗教的威光や政治的権威を示すために使われた。
4. 油彩画の技法が発明され壁ではなく木の板や布に描くことが可能になり、教会や王侯貴族などの注文が殺到した。
5. 額縁という徴とともに絵画を自由に持ち運べるようになったことをきっかけにして、作家は芸術家となり、その作品が「商品」へと変化していった。

[No. 3] 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

（『大人のための社会科—未来を語るために』井手英策、宇野重規、坂井豊貴、松沢裕作 著）

問 この文章の要旨として、最も妥当なものはどれか。

1. 物心がついたときにはすでに多数決は日常に入り込んでいたので、その決め方に慣れてしまっている。
2. 多数決による決め方が人々の中にあまりに浸透しているため、選挙に行っても候補者や政党に不満を持つことすらない。
3. 多数決は本来学級会で何かを決めるときや友達と何をして遊ぶか決めるときのように日常的な事柄を決める方法である。
4. 多数決という方法に飼い馴らされ、多数決で投票すること自体には特段の疑問を持たなくなった人は主権者にはふさわしくない。
5. 主体的な主権者とは、多数決などのような現行の制度においてもその性質や出来具合を問う目が備わっている必要がある。

[No. 4] 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(『情動の哲学入門—価値・道徳・生きる意味』^{のぶはらゆきひろ} 信原幸弘 著)

問 文章の空欄A～Eに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なものはどれか。

	A	B	C	D	E
1.	理性的	感情	理性	情動	理性
2.	理性的	情動	情動	情動	情動
3.	本能的	情動	本能	本能	理性
4.	本能的	感情	欲望	本能	欲望
5.	本能的	理性	感情	本能	情動

[No. 5] 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(『WHAT IS LIFE? (ホワット・イズ・ライフ?) ―生命とは何か』ポール・ナース 著
／竹内薫 訳)

問 A～Eの文を並べ替えて意味の通る文章にすると、その順序として最も妥当なものはどれか。

1. B-A-D-C-E
2. B-A-C-D-E
3. D-C-E-A-B
4. D-B-A-C-E
5. E-D-C-B-A

[No. 6] 次の英文を読んで、以下の間に答えなさい。

※この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

(『誰かに話したくなる「世の中のなぜ?」』ニーナ・ウェグナー 著)

問 この英文の内容と一致するものとして、最も妥当なものはどれか。

1. 魚は絶えず動き続け、人間のように眠ることはない。
2. 魚は人間と同じように目を閉じて体の機能を停止して眠る。
3. 魚は流れの穏やかな場所に移動して、その流れに身を任せ、休みを取る。
4. 魚は目を閉じはしないが、人間と同じように体の不必要な活動を停止して休みを取る。
5. 魚は人間と同じように目を閉じて休みを取るが、体の機能は全て活動している。

[No. 7] 次の会話文の () に当てはまる正しい英文として、最も妥当なものはどれか。

A : Marilin, this is Masako.

B : Hi, Masako! ()

C : I'm sorry, but I didn't quite catch your name.

1. Could I have your name, please?
2. Don't mention it.
3. Nice to meet you.
4. Thank you very much.
5. You're welcome.

[No. 8] 次の英文の () に当てはまる単語として、最も妥当なものはどれか。

() is the ninth month of the year.

- 1 . August
- 2 . December
- 3 . November
- 4 . October
- 5 . September

[No. 9] あるクラスで、国語、数学、英語、理科、社会の5教科に関して、それぞれ得意であるか得意でないかを調査したところ、次のア～エのことがわかった。このとき、確実にいえることとして、最も妥当なものはどれか。

- ア：数学が得意な者は理科が得意である。
- イ：社会が得意な者は理科が得意でない。
- ウ：数学が得意でない者は英語が得意でない。
- エ：国語が得意な者は英語が得意である。

1. 社会が得意な者は数学が得意である。
2. 英語が得意な者は国語が得意である。
3. 国語が得意な者は社会が得意でない。
4. 数学が得意な者は英語が得意である。
5. 理科が得意な者は国語が得意である。

[No. 10] 野球、サッカー、ラグビー、バレーボール、バスケットボールの5種類で球技大会が実施されることになった。A～Dの4人は、5種類の中から2種類以上を選んで出場することにした。次のア～オのことがわかっているとき、確実にいえることとして、最も妥当なものはどれか。

- ア：Aは3種類の球技を選んだが、バレーボールは選ばなかった。
- イ：AとB、BとDはそれぞれ1種類だけ同じ球技を選んだ。
- ウ：A、B、Dの3人ともが共通して選んだ球技はなかった。
- エ：BとCが共通して選んだのは野球だけであった。
- オ：バスケットボールを選んだのは3人、サッカーを選んだのは1人、その他の球技を選んだのはそれぞれ2人であった。

1. Aは、野球を選んだ。
2. Bは、ラグビーを選んだ。
3. Cは、サッカーを選んだ。
4. Dは、バレーボールを選ばなかった。
5. CとDは、同じ種類の球技を選ばなかった。

[No. 11] A～Eの5人は同時刻から同じ仕事を開始した。仕事が最も遅かったのはAで、最も早かったのはEであり、その差は20分だった。AとCの所要時間の差は11分、BとEの所要時間の差は13分であった。また、Cの所要時間は28分で、5人の平均時間と等しかった。このとき、確実にいえることとして、最も妥当なものはどれか。

1. AとDの所要時間の差は15分である。
2. BとCの所要時間の差は、CとEの所要時間の差のちょうど2倍である。
3. CとDの所要時間の差は、DとEの所要時間の差のちょうど2倍である。
4. DとEの所要時間の差は2分である。
5. BとDの所要時間の差と、AとBの所要時間の差は等しい。

[No. 12] A～Eの5個の箱がある。箱の中には、それぞれ1～5枚のコインが入っており、入っているコインの枚数はすべて異なっている。箱の中のコインの枚数について次のア～ウのことがわかっているとき、確実にいえることとして、最も妥当なものはどれか。

ア：AとBを比べると、Aに入っているコインの枚数の方が多い。

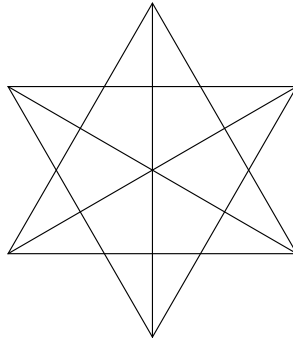
イ：CとEを比べると、Eに入っているコインの枚数の方が多い。

ウ：Aに入っているコインの枚数は、DとEに入っているコインの枚数の和と同じである。

1. BとCに入っているコインの枚数の和は4枚である。
2. Bに入っているコインの枚数は1枚ではない。
3. CとDに入っているコインの枚数の和は4枚である。
4. Cに入っているコインの枚数は1枚ではない。
5. Dに入っているコインの枚数が1枚であるとき、Bに入っているコインの枚数は2枚である。

[No. 13] 下の図の中に含まれる直角三角形の個数として、最も妥当なものはどれか。

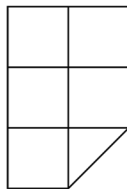
1. 18個
2. 24個
3. 30個
4. 36個
5. 42個



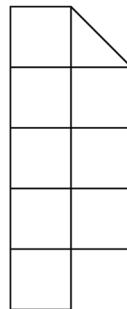
[No. 14] A～Eの5枚の図形から、4枚を選んで隙間なく敷き並べると、長方形を作ることが可能である。このとき、使用しない図形として、最も妥当なものはどれか。ただし、図形は裏返ししたり、重ね合わせたりしないものとする。

1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

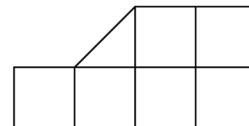
A



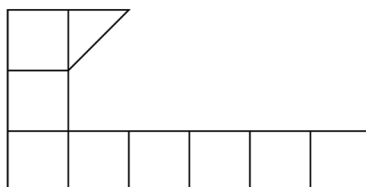
B



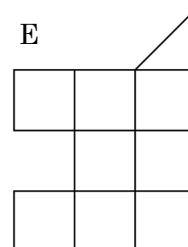
C



D



E



[No. 15] 2つの自然数A、Bがある。 $A : B = 5 : 7$ であり、A、Bの最小公倍数が280であるとき、 $A + B$ の値として最も妥当なものはどれか。

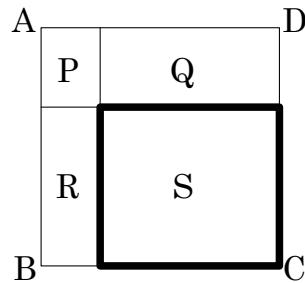
- 1. 84
- 2. 88
- 3. 92
- 4. 96
- 5. 100

[No. 16] 一定の速さで進む船が、川の上流P地点から下流Q地点まで下るのにかかる時間は20分であり、Q地点からP地点まで上るのにかかる時間は30分である。P地点からQ地点まで、船を漕がずに進むときにかかる時間として、最も妥当なものはどれか。ただし、川の流れの速さは一定であり、船を漕がないときの速さは川の流れの速さに等しいものとする。

- 1. 110分
- 2. 115分
- 3. 120分
- 4. 125分
- 5. 130分

[No. 17] 下の図は、正方形ABCDの内部を長方形P、Q、R、Sに分割したものである。長方形Pの面積が 12cm^2 、長方形Qの面積が 36cm^2 、長方形Rの面積が 24cm^2 であるとき、長方形Sの周（図の太線部分）の長さとして、最も妥当なものはどれか。

1. 30cm
2. 32cm
3. 34cm
4. 36cm
5. 38cm



[No. 18] 1円硬貨、50円硬貨、100円硬貨がそれぞれ2枚ずつある。これらの硬貨を使って釣銭なしで支払うことができる金額は全部で何通りあるか。次のうちから最も妥当なものを選び。ただし、0円は除くものとする。

1. 16通り
2. 18通り
3. 20通り
4. 22通り
5. 24通り

[No. 19] 下の資料は、3つの嗜好品農作物生産量の推移をまとめたものである。この資料から判断できることとして、最も妥当なものはどれか。

嗜好品農作物生産量の推移

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
コーヒー豆	9,222	9,162	10,303	10,029	10,388
カカオ豆	4,467	5,278	5,252	5,615	5,757
茶	5,954	6,048	6,338	6,762	7,024

(単位：千トン)

1. 2018年のコーヒー豆の生産量は、2018年のコーヒー豆、カカオ豆、茶の生産量合計の50%を超えている。
2. 2016年の生産量に対する2020年の生産量の増加率が最も大きいのはカカオ豆である。
3. 2016年から2020年までの期間で、コーヒー豆の生産量がカカオ豆の生産量の2倍を超えている年が2回ある。
4. 2017年から2019年までの合計は、茶の生産量の方がカカオ豆の生産量より5,000千トン以上多い。
5. 2016年の茶の生産量を100とする指数で表すと、2018年の茶の生産量の指数は110を超えている。

[No. 20] 下の資料は、6か国の自動車生産台数の推移をまとめたものである。この資料から判断できることとして、最も妥当なものはどれか。

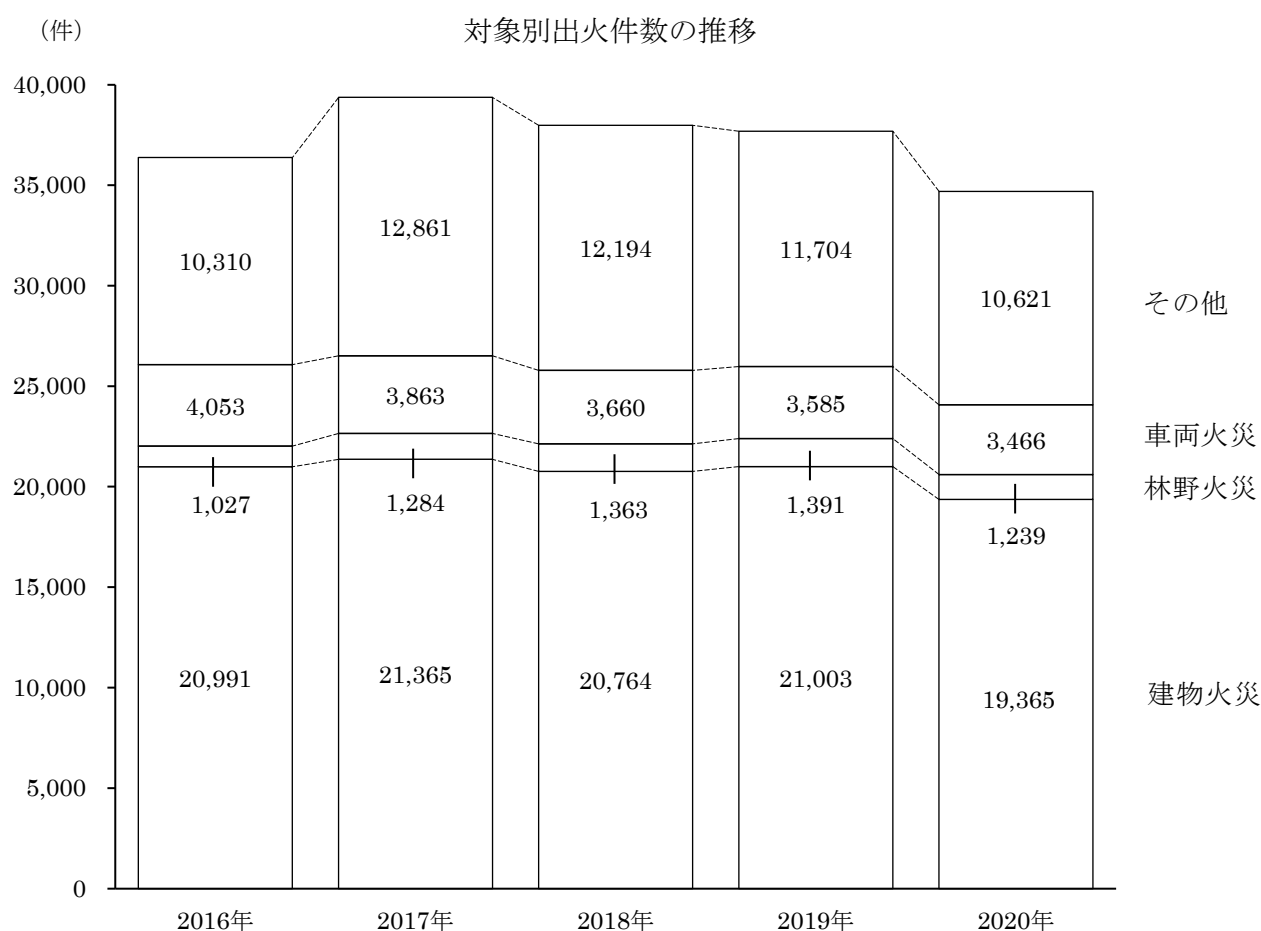
自動車生産台数の推移

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
中国	29,015	27,809	25,751	25,225	26,082
アメリカ	11,190	11,315	10,893	8,821	9,167
日本	9,691	9,729	9,685	8,068	7,847
インド	4,792	5,175	4,524	3,382	4,399
韓国	4,115	4,029	3,951	3,507	3,462
ドイツ	5,646	5,120	4,947	3,743	3,309
世界総計	96,594	95,393	92,183	77,712	80,146

(単位：千台)

1. 2017年から2021年までのいずれの年も、中国の自動車生産台数が世界総計に占める割合は、30%を超えている。
2. 2017年から2021年までの、アメリカの1年当たりの平均自動車生産台数は、10,000千台を下回っている。
3. 2017年のドイツの自動車生産台数を100とする指数で表すと、2021年のドイツの自動車生産台数の指数は、60未満である。
4. 2017年から2021年までのいずれの年も、日本の自動車生産台数は、インドと韓国の自動車生産台数の合計より多い。
5. 2020年の自動車生産台数の対前年減少数が最も大きいのは、日本である。

[No. 21] 下の資料は、対象別出火件数の推移をまとめたものである。この資料から判断できることとして、最も妥当なものはどれか。



1. 2016年から2020年までのいずれの年も、出火件数全体に占める林野火災の割合は、4%未満である。
2. 2016年の車両火災の出火件数を100とする指数で表すと、2020年の車両火災の出火件数の指数は、80を下回っている。
3. 2020年の出火件数の対前年減少数は、車両火災の方が林野火災より多い。
4. 2020年の建物火災の出火件数減少率は、2016年に対する減少率の方が、2019年に対する減少率より大きい。
5. 2016年から2020年までのいずれの年も、その他の出火件数は、建物火災の出火件数の50%を超えている。

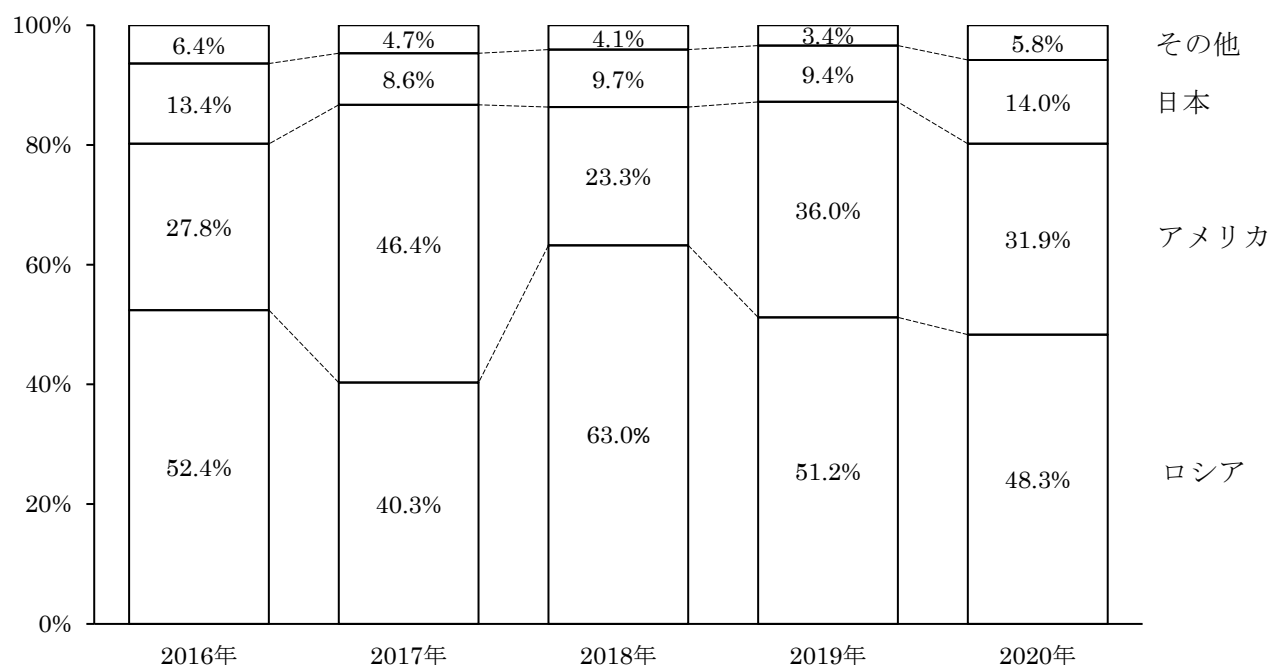
[No. 22] 下の資料は、サケ・マス類漁獲量の世界計と世界計に対する構成比でサケ・マス類漁獲量の推移をまとめたものである。この資料から判断できることとして、最も妥当なものはどれか。ただし、資料中の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は100%とならない場合がある。

サケ・マス類漁獲量の世界計の推移

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
930,681	993,729	1,138,305	1,056,250	712,795

(単位：トン)

サケ・マス類漁獲量の世界計に対する構成比の推移



1. 2016年から2020年までの期間で、ロシアのサケ・マス類漁獲量が最も多い年は、800,000トンを超えている。
2. 2020年のアメリカのサケ・マス類漁獲量は、2016年のアメリカのサケ・マス類漁獲量の約1.15倍である。
3. 2016年から2020年までの期間で、日本のサケ・マス類漁獲量が最も少ない年は、2017年である。
4. 2019年のロシアのサケ・マス類漁獲量は、2019年の日本のサケ・マス類漁獲量の6倍を超えている。
5. 2017年のアメリカのサケ・マス類漁獲量を100とする指数で表すと、2018年のアメリカのサケ・マス類漁獲量の指数は、50を下回っている。

[No. 23] 日本国憲法が規定する基本的人権に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、常に立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。
2. 栄誉、勲章その他の栄典の授与はいかなる特権も伴わず、栄典の授与は現にこれを有し、又は将来これを受ける者の一代に限り、その効力を有する。
3. 選挙人は選挙における投票の選択に関して公的には責任を問われないが、私的には責任を問われる。
4. すべて国民は法律の定めるところにより、その能力を問わずに等しく教育を受ける権利を有する。
5. 勤労者の団結する権利及び団体交渉をする権利は保障されるが、その他の団体行動をする権利は保障されない。

[No. 24] 日本の内閣の機能について誤っているものとして、最も妥当なものはどれか。

1. 予算を編成し国会に提出する。
2. 最高裁判所長官を指名する。
3. 法律の範囲内で政令を定める。
4. 憲法改正の発議を行う。
5. 天皇の国事行為に対して助言と承認を行う。

[No. 25] 日本の財政の役割と租税に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 道路や公園などは、非競合性や非排除性をもたない公共財であるため、市場に任せていては供給されず、政府が供給する必要がある。
2. 財政投融资は、2001年度以降、郵便貯金、厚生年金、国民年金などの安定した資金を財源として活用している。
3. 累進課税制度や雇用保険制度は、不況期には有効需要を拡大し、好況期には有効需要を抑えるなど、自動安定化装置（ビルト・イン・スタビライザー）の役割を果たしている。
4. 消費税は、税金の納入者は消費者だが、税を負担するのは販売事業者であるから、間接税に該当する。
5. 所得税などで採用されている累進課税制度は、高所得者ほど税負担を重くすることで、税負担の水平的公平を図っている。

[No. 26] 日本の環境問題に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 汚染者負担の原則（PPP）は、汚染物質のもたらす社会的費用を市場に内部化し、社会的費用に相当する額を企業などに負担させることである。
2. 日本では政府が中心となって環境アセスメント（環境影響評価）を実施しているが、環境アセスメントの実施について規定した法律は制定されていない。
3. 3Rとはリユース、リサイクル、リデュースのことであり、この順番で優先的に取り組むことが求められている。
4. 四大公害裁判は、救済は被害者の原状回復をもって行うべきであるとする被害者救済の原則を確立したが、金銭的補償については証拠が不十分であるとして認めなかった。
5. 2011年の福島第一原発事故をきっかけとして、2012年に環境基本法が制定され、これをもとに環境基本計画も策定されている。

[No. 27] 日本の育児休業制度に関するA～Dの記述のうち、正しいもののみを選んだ組合せとして、最も妥当なものはどれか。

- A：子が原則3歳に達するまで、男女労働者は育児休業を取得する法的権利をもつ。
- B：男性労働者は、子の出生後に産後パパ育休（出生時育児休業）を取得することができる。
- C：育児休業の取得を理由とする解雇その他の不利益取扱いは、法律で禁止されている。
- D：育児休業中も企業は労働者に賃金を支払わなければならない。

- 1. A
- 2. A・B・C
- 3. B・C
- 4. B・D
- 5. C・D

[No. 28] 20世紀前半のロシアとソヴィエト連邦に関する出来事について、A～Eが起きた順に並べ替えたものとして、最も妥当なものはどれか。

- A：ロシア、ウクライナ、ベラルーシ、ザカフカスの4つのソヴィエト共和国が連合してソヴィエト社会主義共和国連邦(ソ連)が成立した。
- B：ロシア革命(二月革命・十月革命)が勃発した。十月革命では、ボリシェヴィキがレーニンとトロツキーの指導下で武装蜂起して臨時政府を倒し、ソヴィエト政権を樹立した。
- C：サライエヴォ事件を契機に第一次世界大戦が勃発し、三国協商側陣営として参戦した。
- D：スターリンが、ネップにかかわって社会主義経済の建設をめざす第1次五か年計画を開始した。
- E：ドイツと講和会議を開き、ブレスト＝リトフスク条約で単独講和を締結した。

1. B→A→C→E→D
2. B→C→E→D→A
3. C→B→A→D→E
4. C→B→E→A→D
5. D→C→B→E→A

[No. 29] 世界恐慌時に、各国が受けた影響や対応策に関するア～エの記述の正誤の組合せとして、最も妥当なものはどれか。

ア：アメリカ合衆国では、フランクリン＝ローズヴェルト大統領がTVA(テネシー川流域開発公社)やNIRA(全国産業復興法)、AAA(農業調整法)、ワグナー法等を内容とするニューディール政策を実施した。

イ：フランスでは、マクドナルドの挙国一致内閣が成立し、オタワ連邦会議を開催して排他的なブロック経済を実施した。

ウ：ソ連では、社会主義の計画経済に基づく五か年計画が始まったところで世界恐慌が波及し、工業生産力が落ち込むなど経済に大きな打撃を受けた。

エ：ドイツでは、アメリカ資本の撤退を受け、深刻な経済状況に陥った。ヒトラー率いるナチス党が政権を獲得し、土木工事や軍事産業の拡大により失業者を救済し、対外強硬策をとった。

	ア	イ	ウ	エ
1.	正	正	誤	正
2.	正	誤	誤	正
3.	正	誤	正	正
4.	誤	誤	正	誤
5.	誤	正	正	誤

[No. 30] 明治時代後半の出来事について、A～Eが起きた順に並べ替えたものとして、最も妥当なものはどれか。

- A：日露戦争
- B：三国干渉
- C：日清戦争
- D：韓国併合
- E：日英同盟

- 1. A→B→E→C→D
- 2. A→D→C→B→E
- 3. C→B→E→A→D
- 4. C→D→B→E→A
- 5. D→C→B→E→A

[No. 31] 太平洋戦争に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- 1. 日本は、1942年6月、ミッドウェー海戦に勝利をおさめたことをきっかけに、約半年間でフィリピン・ジャワ・ビルマ等と南太平洋一円にわたる広大な地域を占領した。
- 2. 日本にとっての戦争の目的とは、「大東亜共栄圏」の建設によりアジア各国を日本の統治下に治めて、文化・経済の発展を援助することであった。
- 3. 戦況が悪化すると政府は動員体制を強化した。1943年には学徒出陣が始まり、中等学校以上の生徒には勤労働員が命じられたが、女子は対象外とされていた。
- 4. 1945年にはB29爆撃機による本土空襲が激化し、3月の東京大空襲をはじめ、無差別爆撃にさらされた。翌4月からは沖縄本島へのアメリカ軍上陸が始まり、民間人をまきこんだ悲惨な戦いがくりひろげられた。
- 5. 1945年8月には、アメリカが広島と長崎に原子爆弾を投下し、ソ連も日ソ中立条約を破って参戦。その後、日本に無条件降伏を求めるポツダム宣言が発表されると政府は直ちにそれを受諾した。

[No. 32] エネルギー・鉱産資源に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. かつて石油による利益の大部分を先進国に持ち去られていた西アジアの産油国に資源ナショナリズムの動きが高まり、1960年に国際石油資本(OPEC)が結成された。OPECは、第四次中東戦争の際に石油価格を引き上げ、石油危機(オイルショック)を生じさせた。
2. 天然ガスは、石炭や石油と同じ化石燃料だが、石炭や石油に比べて熱量が低く、二酸化炭素の排出量が多い。しかし、石油の代替エネルギーとして開発が進んでおり、アメリカ合衆国とロシアが二大生産国となっている。
3. 原子力発電は石油代替エネルギーとして、石油危機以降各国でその比重が高まり、2008年には、世界の総発電量に占める比率はほぼ54%に達した。
4. バイオマスエネルギーとは生物を起源とするエネルギーのことで、家畜の糞尿などから得られるメタンガス、トウモロコシやサトウキビなどを発酵させてつくるバイオエタノールなどがある。
5. レアメタルとは、ダイヤモンド・金・銀など高価な鉱物資源の総称であり、その資源は都市で廃棄される家電製品や携帯電話などの電子機器に多く存在するため、これを鉱山に見立てて都市鉱山という。

[No. 33] 中国に関するア～ウの記述について、正誤の組合せとして最も妥当なものはどれか。

ア：第二次世界大戦後、社会主義の道を進んだ中国は、1970年代末から市場経済を取り入れる経済改革・対外開放政策を始め、沿岸部のアモイなどに外国企業の進出を受け入れる経済特区が設けられた。その結果、中国経済は著しく成長し、2010年にはGDPでアメリカ合衆国に次ぐ世界第2位となった。

イ：中国の人口の約9割は漢族が占めているが、それ以外に55の少数民族が居住している。少数民族の多い地域には民族自治区が置かれているが、チベット仏教を信仰するチベット族の自治区、イスラム教を信仰するウイグル族の自治区では民族対立が深刻化し、近年は特にウイグル族に対する人権侵害が問題となっている。

ウ：2021年の中国の人口は14億人弱で、14億4,000万人の人口を抱えるインドに次ぐ世界第2位であり、その2か国で世界人口の約36%を占めている。中国では、人口抑制のために1979年から一人っ子政策を進めてきたが、その効果は上がっておらず、2020年代後半にはインドを抜いて世界一の人口になると予想されている。

- | | ア | イ | ウ |
|----|---|---|---|
| 1. | 正 | 正 | 誤 |
| 2. | 正 | 誤 | 誤 |
| 3. | 誤 | 正 | 誤 |
| 4. | 誤 | 正 | 正 |
| 5. | 誤 | 誤 | 正 |

[No. 34] 下線部のカタカナを漢字で表したものとして、最も妥当なものはどれか。

1. イジョウ 気象が頻発する — 異状
2. 校庭を一般にカイホウする — 解放
3. 留学生とコウカンする — 交歓
4. アンショウ 番号を確かめる — 暗唱
5. 値段のケントウをつける — 検討

[No. 35] 四字熟語の読み仮名が正しいものとして、最も妥当なものはどれか。

1. 鎧袖一触（がいしょういっしょく）
2. 不撓不屈（ふぎょうふくつ）
3. 他力本願（たりにくほんがん）
4. 不言実行（ふごんじっこう）
5. 深謀遠慮（しんぼうえんりょ）

[No. 36] 対義語の組合せが正しいものとして、最も妥当なものはどれか。

1. 壮健 — 屈強
2. 一般 — 全般
3. 供給 — 配布
4. 平易 — 単純
5. 集中 — 分散

[No. 37] 3桁の自然数のうち、3でも5でも割り切れないものの個数として、最も妥当なものはどれか。

1. 60個
2. 360個
3. 420個
4. 480個
5. 840個

[No. 38] $\triangle ABC$ において、 $AB=x$ 、 $BC=x+2$ 、 $CA=x+1$ 、 $\angle BAC=120^\circ$ のとき、 x の値として最も妥当なものはどれか。

1. 1
2. $\frac{5}{4}$
3. $\frac{3}{2}$
4. $\frac{7}{4}$
5. 2

[No. 39] 2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ を x 軸方向に2、 y 軸方向に3平行移動し、さらに x 軸について対称移動した2次関数を表す式が $y = 2x^2 - 3x - 1$ となった。このとき、 $a + b + c$ の値として最も妥当なものはどれか。

- 1. 7
- 2. -1
- 3. 1
- 4. -7
- 5. -11

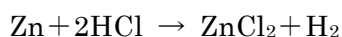
[No. 40] 電磁気に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 電気には正負の2種類があり、同種の電気は引き合い、異種の電気はしりぞけ合う。
2. 分極によって不導体の表面には帯電体に近い側に帯電体と同符号の電荷が、遠い側には異符号の電荷が現れる。これを誘電分極という。
3. コンデンサーにおいて、並列接続では各コンデンサーに加わる電圧は等しく、蓄えられる全電気量は各コンデンサーの電気量の和になる。一方で直列接続では各コンデンサーに蓄えられる電気量が等しく、全体に加わる電圧は各コンデンサーの電圧の和に等しい。
4. 磁場の向きに弱く磁化されて磁場を取り除くと磁化も残らないアルミニウムや空気などの物質は反磁性体、磁場と逆向きに弱く磁化される水や炭素などの物質は常磁性体という。
5. 誘導起電力は、誘導電流のつくる磁場がコイルを貫く磁束の時間的な変化をすすめる方向に生じる。

[No. 41] 熱力学に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. ボイル・シャルルの法則において、温度が一定の条件下では気体の圧力は気体の体積に反比例し、圧力が一定の条件下では気体の体積は絶対温度に比例する。
2. セルシウス温度と絶対温度の間では、(セルシウス温度) - (絶対温度) = 273の関係が成り立つ。
3. 熱力学第一法則において、気体が吸収する熱： Q 、内部エネルギー変化： ΔU 、気体が外部からされる仕事： W の間では、 $Q = \Delta U + W$ の関係となる。
4. 気体の種類によっては、定圧モル比熱より定積モル比熱を引いた差は、気体定数に等しくなる。これをマイヤーの関係という。
5. 熱の吸収や放出を繰り返すサイクルにより、気体が外部に仕事をする装置を熱機関といい、吸収した熱に対する1つのサイクルで外部にする仕事の割合を熱効率という。この熱効率が1の熱機関を第一種永久機関という。

[No. 42] 亜鉛6.5[g]に0.50[mol/L]の塩酸200[mL]を加えて水素を発生させた。このときの化学反応式は次のとおりである。



このとき、発生した水素の標準状態での体積[L]として、最も妥当なものはどれか。

ただし、原子量をH=1.0、Cl=35.5、Zn=65.0とし、標準状態における気体1[mol]あたりの体積は22.4[L/mol]とする。

1. 0.56[L]
2. 1.12[L]
3. 2.24[L]
4. 4.48[L]
5. 5.60[L]

[No. 43] イオン結晶に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. イオン結晶に電気伝導性はないが、水に溶かしたり融解させたりすると電気が通るようになる。
2. イオン結晶は静電気力でイオンどうしが結びついているので、分子結晶や共有結合結晶より強い結合をもつ結晶である。
3. 陽イオンは金属元素から生成するので、それを含むイオン結晶は金属結晶と同じような展性・延性をもつ。
4. イオン結晶は物質により常温・常圧で固体・液体・気体の3つの状態のものがあ、温度を変えることによって三態間の変化が可能である。
5. 塩化ナトリウムの結晶が無色・透明であるように、すべてのイオン結晶は同様に無色・透明な結晶である。

[No. 44] 血糖濃度に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 血液中に含まれるグリコーゲンを血糖といい、血液中のグリコーゲン濃度を血糖濃度という。
2. ヒトの血糖濃度は、およそ0.1%でほぼ安定している。食事をとると、血糖濃度は変化するが、普通は元の安定した濃度に戻る。
3. 血糖濃度が上昇すると、ランゲルハンス島のB細胞ではグルカゴンの分泌が促進される。
4. 血糖濃度が低下すると間脳視床下部がこの情報を受け取り、交感神経を通じてすい臓のランゲルハンス島のA細胞からのアドレナリンの分泌を促す。
5. 何らかの原因で血糖濃度を調節するしくみが正常にはたらかなくなると、血糖濃度が低下することがある。このような状態が慢性的になると、糖尿病と診断される。

[No. 45] 日本のバイオームに関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 沖縄を含む南西諸島や小笠原諸島には亜熱帯多雨林が分布し、木生シダ類のヘゴや、アコウ、ガジュマルが見られる。
2. 九州から関東・北陸の低地には照葉樹林が見られる。照葉樹林を構成する主な樹種は、オリーブやコルクガシなどである。
3. 関東内陸から東北地方、北海道南部には、タブノキ、スダジイ、アラカシなどを主とする夏緑樹林が分布する。
4. 北海道東北部には針葉樹林が分布する。針葉樹林を構成する主な樹種は、ブナ、ミズナラ、カエデ類である。
5. 標高に応じたバイオームの分布を垂直分布といい、本州中部の高山は標高2,500m付近までの丘陵帯と、それよりも標高が高い亜高山帯におおまかに区分される。

令和5年度東京消防庁消防官（Ⅲ類）教養試験問題正答発表

令和5年9月3日（日）実施

問題番号	正答
1	3
2	5
3	5
4	2
5	1
6	4
7	3
8	5
9	3
10	2
11	3
12	2
13	4
14	3
15	4
16	3
17	3
18	3
19	2
20	3
21	1
22	3
23	2
24	4
25	3

問題番号	正答
26	1
27	3
28	4
29	2
30	3
31	4
32	4
33	1
34	3
35	5
36	5
37	4
38	3
39	5
40	3
41	1
42	2
43	1
44	2
45	1

内容に関するお問合せには応じられません。ご了承ください。